

一般社団法人 福島県作業療法士会
平成29年度 第3回理事会抄録

日時：平成29年10月5日（火）18：15～20：45

場所：ユラックス熱海 第3会議室

出席者

理事：長谷川、柴田、木村、田口、佐藤、根田、
今川、松下、青木、富岡、岡本（佳）

監事：渡邊

支部長：半谷、鳥越、宗像、小平、斎藤、近澤

部員：荒井、日下部

1. 会長挨拶

2. 定足数報告（総務部長）

出席者20名（理事12名中11名出席）

3. 三役の会議等出席動向

月日	内容	場所	出席者
4/22 ・23	第1回都道府県委員会(47委員会)	東京	長谷川・柴田
5/20	福島県リハビリテーション専門職 団体協議会	郡山	長谷川
5/23	一般財団法人訪問リハ振興財団理 事会	東京	長谷川
5/27	日本作業療法士協会代議員総会	東京	長谷川・柴田・岡本
6/24	第27回東北作業療法学会評議委員 会	仙台	長谷川・木村・根田・田口
7/1・2	第2回都道府県委員会(47委員会)	東京	長谷川・柴田
7/6	自立支援型地域ケア会議トップセミナー	郡山市	松下、柴田、長谷川
7/10	健康長寿いきいき県民フェスティ バル 第2回実行委員会	福島市	柴田
7/14	会津リハフェス	会津若松	長谷川
7/21	いわき明星大学健康医療科学部開 設に関わるヒアリング	いわき	長谷川
8/24	福島県高齢者福祉施策推進会議 (福島県地域リハ協議会)	福島市	長谷川

4. 議題

【検討・決議事項】

1) MTDLP 推進委員会補正予算について(根田理事)
事例検討会人数増加による回数増加や指導者育成など
に伴う予算補正（7万円）を申請したい。 ⇒承認

2) 福島県リハビリテーション連絡協議会

3 士会合同学会の開催の件(根田理事)

来年度 3 士会合同の県学会を開催予定。PTは先日行
われた県学会で会員へ周知。

2018年9月2日(日)ユラックス熱海にて開催予定。

講師は横須賀の若林先生（リハ栄養学専攻）

発表はポスター中心の予定。

テーマについては検討中。80～100 演題目標。

準備金各士会 20 万円ずつ（計 60 万）予定。参加費
2000 円を予定。

渡邊監事より 3 団体合同で開催する目的、大義を明
らかにする必要ありと意見。

⇒内容ついて再検討要

3)その他

OT 協会より 29 年度災害時を想定した訓練の実施の連
絡あり ⇒参加承認

【報告案件】

1) 平成 29 年度福島県作業療法士会臨時総会について
・11月26日(日)県学会に合わせて行う。学会終了後
・議案：定款改訂

2) 福島県相談支援専門職チーム終結について

①平成 23 年度当初は、4300 人を超える対象者への直接
支援が、28 年度は 560 人となり、29 年度も継続してい
る地域でも調整会議が主になっている。

②専門職が、被災者のみならず市町村等の事業活動を
直接支援するチームであったが、専門職の派遣による
直接支援は減少している。

③応急仮設住宅の供与期間の平成 30 年 3 月末予定とな
っている。一部は存続するかもしれないが、避難指示
解除や復興住宅の整備、被災者の定住化の方向から、
避難先の行政支援や事業所のサービス活用により通常
の支援で対応可能となってきている。

④今後の有事の際には、福島県災害派遣福祉チームへ
のつなぐことができる。

以上のことから、平成 29 年度末(平成 30 年 3 月)を
もって本チームの委託事業は終結とする。

3) 平成 30 年度福島県地域医療介護総合確保基金事業
補助金(介護分)事業提案(木村)

①多様な人材層に対する介護人材に対する介護人材キ
ャリアアップ研修支援事業

・認知症ケアに携わる人材育成研修事業 140 万円

4) 平成 30 年度福島県地域医療介護総合確保基金事業
補助金(医療分)事業提案(木村)

・離職防止のための治療と職業生活の両立支援 47 万円
年度末に計画書を再提出予定。

5) 健康長寿いきいき県民フェスティバルについて(柴
田副会長)

広報部・各支部通して広報中。10/22 ビックパレットに
て開催予定。県民へ介護状態を予防することを啓発す
ることを目的に開催。公衆衛生学安村先生が実行委員
長としてすすめている。各団体から出展社を募集し 40
団体が出展予定。

事業部・広報部、いわき支部など協力していただき、
柘記念病院高橋氏を中心に動いている。OT らしい予
供を提供したい。

6) 福島県リハビリテーション専門職協議会への立て

替え金について(田口理事)

3分割で立て替える。9/15、10/15、11/15に150万ずつ送金する。

7) リレーフォーライフ・ジャパン 2017 福島 (近澤支部長) 10月7・8日 開会式 15:00～
・とうほう・みんなのスタジアム(県営あづま陸上競技場)

8) 各部・支部・委員会報告について

①地域保健福祉部

・医療保険部との共催による特別支援教育に関する研修会。1/14 協会理事酒井先生を迎えて研修会を行う。現状では地域保健福祉部予算内で行えるか検討だが、医療保険部として協力し郡山で行う予定。

・研修会参加報告：詳しくは資料参照。

・各県士会へパンフレット送付されるので活用していただきたい。

・今後郡山市 2 か所で共生型地域ケア会議が開かれる予定。

・認知症アンケートについて

現段階で郵送 515 名、メール 21 名の返送、11 月中に集計して結果を出したい。

・地域ケア会議参加について

郡山中支部で新たに天栄村にOT参加予定

②医療保険部：自動車運転に関するアンケート結果 252 施設中 72 施設から返答あった内容を東北ブロック会議で報告する。(別紙)

10/14、11月にミニ勉強会を企画。案内を出します。

③生涯教育部：事例検討会の実施について

12/17 午前 9～、郡山健康科学専門学校で行う予定。

バーコードについて：今年度より研修会では会員証もしくはスマホでの会員確認が必要。

10月・12月の研修会でモデル士会としてバーコード受付を実施する予定

④その他

認知症推進委員会で研修会開催予定。参加申し込み受付中。まだ余裕があるので参加募集中である。

研修日程(曜日)の訂正、会場を回覧。

郡山中支部：10/20～10/22に作品展を開催予定。

今回は記念大会で催しを検討しているので参加お願いしたい。

5. その他

6. 副会長挨拶

以上